プレス発表資料

文部科学省

Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology

平成19年10月15日 文 部 科 学 省

「統合データベースプロジェクト」補完課題を実施する機関の決定について

文部科学省では、平成 18 年度から実施している「統合データベースプロジェクト(ライフサイエンス分野の統合データベース整備事業)」について、プロジェクトを補完し、さらに充実させるための補完課題を実施する機関を決定しましたので発表します。

1.背景

「統合データベースプロジェクト」は、我が国の生命科学分野のデータベースを戦略的に統合するための戦略立案・評価支援、統合化及び利活用のための基盤技術開発等を行うことにより、ライフサイエンス関係データベースの統合的活用システムを構築・運用し、幅広いライフサイエンス分野の科学技術の進展に大きく貢献することを目的としています。

統合化を一層加速する観点から、今回、中核機関(大学共同利用法人情報・システム研究機構)の示す統合化方針に従い、自ら保有するデータ又はデータベースを文部科学省の統合データベースに提供する事業を行う機関を平成19年8月1日~30日に一般公募し、この度、決定しました。

2 . 決定した実施機関

外部有識者から構成される補完課題選考委員会(別紙1)における審査に基づき、以下の実施機関(A型課題3件、B型課題1件)を決定しました。

「各課題の実施機関に望まれる要件]

A型課題:複数の分野・生物種の実験データを幅広く収集、保有又は整備、維持管理していること B型課題:特定の分野・生物種の実験データについて網羅的に保有し、維持管理していること

【A型課題】

実施機関:独立行政法人理化学研究所

代表者:豊田哲郎

課 題 名 :「植物オミックス情報および蛋白質構造情報」

実 施 機 関 : 独立行政法人産業技術総合研究所

代表者:成松久

課 題 名 :「糖鎖修飾情報とその構造解析データの統合」

実 施 機 関 : 大学共同利用法人情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所

代表者: 五條堀孝

課 題 名 :「塩基配列アーカイブのデータベース構築と統合への貢献」

【B型課題】

実 施 機 関 : 国立大学法人九州工業大学

代表者:皿井明倫

課 題 名 :「生体分子の熱力学データと構造データの統合」

(本件照会先) 研究振興局ライフサイエンス課 田中、石塚

TEL:03-6734-4104(直通)

「統合データベースプロジェクト」補完課題選考委員会選考委員名簿

宇高 恵子 高知大学医学部 免疫学教室 教授

金岡 昌治 大日本住友製薬(株) 執行役員 研究本部副本部長 兼 薬理研究所長

高木 利久 東京大学大学院新領域創成科学研究科 情報生命科学 専攻 教授

籐 博幸 九州大学生体防御医学研究所 微生物ゲノム情報学 分野 教授

主査 松原 謙一 (株) DNA チップ研究所 代表取締役 社長